

## 令和7年度第2回倉吉市廃棄物減量等推進審議会 議事録

1. 日 時 令和7年11月27日（木） 10:00～11:30

2. 場 所 倉吉市役所第2庁舎2階 201会議室

3. 出席者

委 員 田中会長、林副会長、福井委員、大月委員、太田委員、向井委員、富田委員、上田委員、秋山委員（出席9名）※欠席 陰山委員  
事務局 東本部長、福嶋課長、和泉係長、宮本主事  
傍聴者 報道関係 1人

4. 審議事項

（1）可燃ごみ処理手数料（指定ごみ袋料金）の見直しについて

5. 議事録

事務局	開会 審議会の成立の報告（委員数10名中9名出席） 議事進行を会長へ引継ぎ
会 長	あいさつ 第1回審議会欠席委員の紹介
委 員	自己紹介
会 長	議事録署名委員の選出 太田委員、秋山委員
会 長	それでは日程の第4の審議の方に移りたいと思います。 まず、前回ではごみ袋料金を改定するにあたって、今の現状であったり、今までどうやって決められてきたのかであったり、そこから出てきた今現在の課題というものを資料をもとにご説明をいただきました。 その中でご提案いただいたのが、案1と案2と案3、そして小袋を作るという4つの案が出ておりました。 振り返ってもらいまして、資料の3ページを見ていただきますでしょうか。 案1ですが、ごみ袋1枚当たりの受益者負担率を2ページのグラフを見ていただくと、ここ最近で一番高い9%というところが出ています。ごみ袋1リットル当たりのごみ処理経費っていうのは、令和5年度実績で13.7円になります。 1リットル当たりで13.7円を大袋に掛けてみた場合548円かかりますと、最大値9%を掛けてみると1枚当たり49円という提案です。 これも納得いくところかなと思うところです。 小袋を今回作るとなりました、それに合わせましたところ12円になるという改定案になります。 4ページの案2です。

	<p>案2については、ごみ袋1枚当たりの受益者負担率を10%、9%が最大値なのですが10%にしたい。この10%っていうのは近隣市町村の、環境省から言われている一般廃棄物処理有料化の手引きの中の5ページの下の方に記載されています、周辺の市町村における料金水準なども考慮するということも含まれていますので。鳥取市をはじめとしてごみの有料化をされているところの自治体の多くが10%を採用されているというところから、本市でも10%を採用してはどうかという提案です。</p> <p>最大値9%なので少し上乗せにはなりますが、近隣の状況からすると、これも適切なパーセンテージではないかというふうに思われます。</p> <p>この場合、先ほどの13.7円を1リットル当たりにかけてみたときに大袋が55円、小袋は14円ということになります。これが案2になります。</p> <p>案3は、今、ごみの処理経費がすごく高騰しているところから、維持管理費が今後、高騰することを見込んで11%という値でやってみてはどうかという提案になります。</p> <p>大袋はそれに掛けてみると60円、小袋は15円になる。</p> <p>これが案1、案2、案3になります。</p> <p>そして、小袋のことですが、現行のごみ袋は大きいサイズと中サイズがありますが、高齢者の独居や私もそうなんですが、一人暮らししたりする場合、現行のゴミ袋ではちょっと大き過ぎて、少し小さいのも1つあると、こまめに出せたりとか、ごみに関してもっとコンパクトにしようとかっていう意識も高まるというところもあり、また、多くの方々がもう少し小さいサイズを用意して欲しいという要望も多く寄せられているというところから、小袋を作ってみてはどうかという提案になります。</p> <p>案1、案2、案3と、小袋を作成するかどうかについて、本日のこの会議において決定できればと思っておりますので、皆様の意見を聞かせていただき、まとめていきたいと思います。</p> <p>それでは、市長からの諮問を受けて第1回の審議会で提案された、この可燃ごみ処理手数料見直しの案1、案2、案3、そして新規格の小のごみ袋の作成について、ご意見をお願いしたいと思います。</p>
委 員	<p>5ページに、各市町村の現状の単価が出てますが、鳥取市と米子市に関してはこれはいつから施行された金額かわかりますでしょうか。</p> <p>これがかなり前に設定されてるとしたら、この価格の鳥取も米子もまた上がるっていうことを検討してるとと思うし、最近だったらこのあたりがどうなのかなと。</p>
事務局	<p>具体的にいつから施行されたかはわかりませんが、鳥取市はこれよりも上げようということで、審議会に一度出されたのですが、2年から3年ぐらい前だったと思いますが、その審議会の方で現状維持ということで、据え置きに決定してこの値段になっています。</p>

	米子市は5割上げるっていうことで審議会に提案されたんですけども、余りにも金額が上がるということで、今この金額になっているというところです。いずれにても、上げていかなくてはというような動きはされています。ただ、結果としては現状、変わらないで推移してきたということです。
会長	いつからこの価格になったかわからないけれども、見直しはかけられていて現状がこの状況というのがわかったということです。
委員	今説明のあった琴浦町とか鳥取市の母数はわからないけど根拠がね、詳しいデータでないので、単なるごみ袋1枚当たりなんぼだと言われても、もともと母数が倉吉市と全然違うわけだから、値段だけでは決められない。比較できない。
事務局	この表では金額だけになりますが、今回受益者負担率を9%や10%ってのを作る際に、国が手数料決めるときには、こういったものを算入して1枚当たりの単価をまず出すというのが示されています。 母体とかは当然違いますけども、同じように積み上げをして1枚当たりの単価を出し、それに対して何%を受益者負担率でいただこうということで決定してるやり方なので、例えば鳥取市の場合は今10%でされて、その結果が大袋60円ということになっています。
委員	鳥取市は現行10%ですか。
事務局	そうです。
会長	処理料を計算しての手数料みたいな感じになってるので、母数というかは処理料ですよね。 倉吉市の1リットル当たり13.7円の処理料がかかっていて、それを大袋に換算したらという計算で10%ということです。
委員	米子市もそうですか。
事務局	そうです。10%です。
会長	これが環境省から言ってる5ページにあるところです。 料金水準とかを考慮するというところに当たるのかなと思います。 生活している人にとっては何%って言っても、本当にどこで皆さん納得していただけるかと言うところかなとは思います。
委員	ごみの出る量が全然違いますね。
会長	ごみの出る量の推移は、右肩上がりではなくちょっと減っている倉吉市の現状があって、これは人口が減少してきているというところも前回の審議会で説明されていたと思います。
委員	私も1人なので今の中袋でも大きいっていうことがあり、本当に半分ぐらいで出してる感じです。 もったいないなと思いながら出してるの、現状に合わせて中袋、小袋を作

	成るのは賛成かなと思います。あとは、負担金というところが問題になるのかなとは思います。
会長	いろいろな意見があるところですけど、今、委員の方から小袋のことの提案がでましたので、皆様の中で小袋を作るのが適切だということの意見をいただければと思います。
委員	<p>住んでるのは琴浦町でございます。</p> <p>プラスチックの回収が今年の10月から琴浦町では始まりました。</p> <p>私もそれを利用させていただいてるところですけれども。容器包装といいますか、ビニールのものですけれどもすごい量が出ます。1週間で大袋いっぱいぐらい出ます。</p> <p>反対に、生ゴミとかちょっとになってしましますので、大きな袋にそのティッシュとか入れておいてもなかなかいっぱいにならないと。</p> <p>ちょっとだけを出すかというような、もったいないなと思いながら出しているところです。</p> <p>ですから、こちらの資料にも書いてありますけれども、2ページですが、この中部では、令和12年度までにプラスチックの分別収集を開始しましょうということになってます。</p> <p>そういうこともありますので、プラスチックが始まると、当然それ以外のごみは少なくなりますので、小さな袋ってのがあると、多分皆さん喜ばれると思いますので、小袋の作成っていうのは大賛成でございます。</p>
委員	今、プラスチックごみの話が出たんで。前回、倉吉市は3年後をめどにとおっしゃいましたね、プラスチックごみの回収、それをもっと早くしていただけたら、少々ごみ袋の値段が上がっても納得かなと思います。
事務局	<p>本格的なプラスチックごみの回収が、1市4町で一斉スタートすることに決まっています。</p> <p>令和12年度までに、みんなで一斉に同じやり方でスタートしましょうということで。その間にごみを分別するっていう啓発、そういう意識っていうのを高めていくっていうことで、それぞれの市町がスタート時期は違いますが、プラスチックごみの分別のデモンストレーションをスタートしているということです。</p> <p>琴浦町は、この10月から始まりました。市としては、来年度の10月ぐらいからスタートしたいということを想定して今動いてます。</p> <p>そういう形で、令和12年度までに迎える1市4町のスタートに向けて進めていきたいという事で考えています。</p> <p>先ほど、いつ頃から数字が変わったとかいうようなことの資料が出て参りましたので追加で申し上げますと、令和4年の8月の審議会で鳥取市の審議がなされたんですが、その時は据え置きをされたということです。</p> <p>令和5年、6年、7年がこの3年間の据え置きでっていうことで、令和8年度からの改定に向けて、多分、今動かれてるようなところじゃないかと思いま</p>

	<p>す。</p> <p>それで、倉吉市の状況も書いてますが、今まで合併以降ずっと料金改定はしていませんでした。こういう形でいろんな状況が変わってきますので、国の方も5年に1度は改定するかしないかも含めた検討をするのがよろしいということを言ってますので、今回、決めさせていただくのも、また、5年後には、もう1回検討をして料金が適正かどうかみていきたいと考えています。</p> <p>そういうことを踏まえた上で今回の金額決定をしていただければと思います。</p>
委 員	<p>6ページをご覧いただけますでしょうか。</p> <p>家庭ごみの排出量が、平成26年から令和5年にかけてやはり右肩下がりで下がっていますが、家庭ごみのその下ですね、1日1人当たりの排出量は、平成26年から令和5年を比べると増えています。</p> <p>そして、9ページをご覧いただくと、平成25年の世帯数人口は令和5年になると下がっていますけども、ごみの袋の販売数は増えています。</p> <p>おそらく、家庭が分かれていって、核家族化したのでそういう母数が増えていくという現状がおきており、また、家庭の人数があれば何とかギュッと詰めて出そうという考えがあると思います。</p> <p>多分、それがこういう結果になっているのではないかと思います。</p> <p>私がごみを回収しておりますけども、一戸建ての世帯の場所で出るごみステーションないし、各家から、我々各戸収集という形で呼んでますけども、そこに出されるのは、大袋がほぼ8割、9割。小袋が1割、2割という出方です。</p> <p>アパートに関しましては、5割というような形で、やはり小袋というものがかなり使われてくるのではないかというふうには思っております。</p> <p>そして、今先ほど言いましたように、ごみ袋の枚数が増えているということは、やはりパンパンになるまで使われていない。委員が言われましたように。そういうようなこともありますので、小袋の方がこれから出していくと思います。</p> <p>委員が言われたように、国の令和6年の容器包装リサイクル法に関する資料の作成の段階で、プラスチックごみの8都市の調査を行ったようですけども、プラスチックごみが家庭の可燃ごみから出る重さではなくて容量の割合ですが47%です。</p> <p>家庭ごみに47%のプラスチック。これが先ほどからありますように、1市4町一斉同時スタートで、その前に周知されてプラスチックごみが分別されるようになると、やはり、大袋よりも中袋や小袋を使われる家庭の方がどんどん増えてくるという傾向にはなってくるのではと思いますので、私は小袋というものは必要であると考えています。</p>
会 長	いかがでしょうか小袋に関して。
委 員	私の家庭のことを言いますと、可燃ごみに生ごみっていうのはほとんど出さ

	<p>ないんです。コンポストとか畑とかなんかにしちゃうものでして、ほとんど出すのが、容器包装っていう、だからプラスチックのものが多いんですね。</p> <p>それで今度、プラスチックが分別されるようになる。</p> <p>我が家はもうほとんど、そういうものばかりという感じになってしまますので、やはり小袋っていうのは、必要になってくるのかなという感じを持ちました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>いかがでしょうか、まずは小袋の作成というところで、新規格でというのは提案のとおりということでおろしいでしょうか。</p> <p>【委員承認】</p> <p>それでは、手数料の改定（案1、案2、案3）について、皆様からのご意見いただけますでしょうか。</p> <p>それからもっとこんなことも知りたいというのも含めてご意見いただければありがたいですが。</p>
委員	<p>案3に関してです。</p> <p>今後、連合負担金が上がっていくというようなこと、その辺が大きく影響するので。連合負担金がこれが大きなファクターで占めるので。</p>
委員	<p>広域連合でございます。</p> <p>ごみ処理施設の管理をさせていただいておりますので、その連合負担金を倉吉市さんの方にお願いをしているところです。</p> <p>現状を申し上げますと、過去5年間で世の中どうなったかというところで言いますと、最低賃金で言いますと、5年前は700円台だったと思いますが、もう1,050円というようなことで、大体1.5倍になったというところです。</p> <p>それと、電気代、エネルギーの関係ですけれども。実際の話1.65倍ぐらいまで上がってます。</p> <p>あと、メンテナンスにかかる諸材が高騰してることで、ずっと右肩上がりで維持管理費の方は上がっています。</p> <p>今後については、社会情勢の変化ということも多少影響あると思うんですけども、今のトレンドでいいとすると上がっていくんじゃないかなというふうなことで予想しているという状況でございます。</p>
委員	この料金の見直しは、5年に1回でしょうか。
会長	現状、料金を決めてまた、5年後に見直しをするということにはなります。
委員	<p>5年後ということになれば、今、一度に案3くらいまで上げると倍ですよね。</p> <p>現状の倍なので、やはり抵抗があるのではという感じは、私個人としては思いました。</p>
委員	今、おっしゃいましたように、一気に上げると今いろいろな物価がどこまで

	<p>上がるかもわからない状態でずっと上がり続けていて、また、ごみ袋の料金も上がるということみたいになります。事情を私たちは知つてるので案3でもいいかなとは思いつつ、市民の方のご理解を得ようと思えば、いきなり案3は難しいかなと思います。</p> <p>前回の会議の内容を、商工会議所の女性会の中だけで報告しましたところ、会長は上げないでとおっしゃった方が多いとおっしゃいましたけど、女性会の中では上るのは仕方ないという雰囲気でした。</p> <p>それで、案1か案2になるんでしょうけど。</p> <p>先ほどの小袋のことも、私は大体すごく遅くごみを出すんですけど、どなたって名前が書いてないのでわかんないんですけど、出されたのは中袋でもスカスカで。まだ半分いけるよねと思うんですけど出されてる。夏でしたので、腐ったりすることやニオイのこともあって出されたと思うんです。</p> <p>それで、小袋に関しては出されるのがちょっとよくなったりとは思うんですけど、ご家庭数の多いところは、やはり大袋じゃないといけないと思うんです。</p> <p>大袋を出されるのに、やっぱり案1か案2になると思います。</p> <p>料金が安いほうがいいのはわかるんですけど、事情を考えると、案1かせめて案2までかなと思います。</p> <p>家庭のごみもそうなんんですけど。私、上井に住んでおりまして、街路樹の葉っぱがすごく落ちるんです。</p> <p>それを毎日、社長が掃除しながらゴミを出すけど、すぐいっぱいになってしまいます。</p> <p>それは別にいいんですけど、この衛生というか環境ですよね。</p> <p>現状はそういうふうに、地域の方もゴミを捨てられたのを見ると葉っぱとか植木とかを出されてる方もすごく多いです。</p> <p>これが一気に料金が上がってしまうと、そういう環境っていうところも関係するのかなと思います。風で飛んでくるのか知らないんですけど。大体、スーパーの袋みたいなのにごみが入ったのも上井の辺りに時々落ちていることもあります。</p> <p>そういうのを考えたりすると、市民の方の意識ってところも考えながら、案1か案2かと私は思います。</p>
委 員	倉吉市さんにお尋ねですが、プラスチックの分別収集を始めるにあたっては、そういう容器包装など入れる専用の袋の作成を考えていらっしゃるでしょうか。
事務局	考えております。
委 員	そちらの方に、容器包装やかさの大きなものが移ると、大きな袋を使わなくなる。大が中になり、中が小になるということで、値段が上がったとしても、袋のサイズが小さくなるから、何となくメリット感みたいなものも出てくるのかなと思います。

	先ほど言いましたけど、プラスチックの回収とその値段の上げ方というのを合わせたような形での値上げという考え方方が、多分、皆さんのが理解が得られるのではと思ったりします。
委 員	個包装の出し方はいろいろ市町によって違うと思うんですけど、袋代は換算される計画はあるんですか。来年の11月以降に、個包装のごみを出すときのっていうのも関係すると思うんですけど、そのときに袋を買わなきゃいけないのかっていう事もあると思うので、その辺はどうなってるんですか。
事務局	来年から実施予定の啓発活動の部分については、各ゴミステーションで回収する方向ではなく、まず、市内6ヶ所で拠点回収する方向で考えています。そこに出していただくので、新たに何かに入れて出すという形ではないです。 先ほど、委員の方から話が出たのは、令和12年度に正式な一斉スタートが始まったときには、プラごみをステーションで回収するような形になりますので、そのときには、プラごみ専用の袋を作成して回収させていただくというようなことです。
会 長	正式にプラごみの回収が始まったときは、プラごみ用のごみ袋を購入していただくことです。
委 員	この案1、案2、案3の中でという前提の話ではあると思いますけども、先ほど出ていますように、やはり上げ幅が少ない方がいいのかなと思います。 それで5年後、またこのように会議をということであれば、そのときにどういうふうにしたらいいのかというのをまた改めてという形で。 私が思ってるのは、うちも子育て世代ですけども、うちは、大人が3人、子供が2人いまして、週にだいたい大袋を2つ、小袋2つ使います。 これを極端な例で言うと、1人の暮らしで、1週間で小袋1つ出されるという形と比べますと、1人当たり単価が大体出てきますけども、子供たちはもちろん収入がない。 収入のある大人がそれを負担しているということになると、やはり家族が多いところ、子育て世帯が多いと思いますが、そういうところを考慮すれば、なるべく上げ幅は少ない方がいいのかなというふうに思っているところです。
委 員	子育て世帯もですし、それから障がいというか高齢の人を介護してる人なんかもかなりの量になります。 私も経験があるんですけど、すごい量になるんですよね。そういうことも考慮して、あまり、急激な負担はよくないのではと思います。
会 長	今の話を聞いていると、案3はないかなという感じに思いますが。案3は除外するということで狭めていって、案1か案2でというところで決めていけたらなと思いますがいかがでしょうか。 案1は確かに上げ幅は少なくていいし、最大値が9%というところからの根拠なので、これも適切だろなとは思います。

	<p>5年間のあとはもう一度見直しがあるというところだと、案1もありえると思います。</p> <p>ただ、近隣の市町村とかと比べたときに、10%っていうところがあるので、基本的に近隣と平均値を合わせておくというのも、ありえるなというのは思つたりもします。</p> <p>値上げ幅的には49円から55円なので6円ほどは高くなりますが。</p> <p>決めかねるとは思いますが、皆様のご意見をお願いします。それこそ、ここにいらっしゃる方は現場をよくご存じの方ばかりなので、いかがでしょうか。</p>
委 員	<p>なかなか難しい話だと思います。</p> <p>例えば、今回、思い切って値上げするか、今回はとりあえず9%で、また5年後に小刻みに値上げしていく方法をとるのか、どっちをとるのかなという感じなのかと。</p>
会 長	<p>2ページを見ていただくと、平成25年のところですごく落ちてるじゃないですか。受益者負担率のところとか、このあたりが有料化にしたときにそのごみへの啓蒙が深まって、下がったみたいなことがあるので、今は最大9%だけれども今回値上げすると、またすごく落ちる可能性があります。</p> <p>見直したときに、また、現状みたいなことになるような気がしないでもないですね。</p> <p>私の感覚でしか見てませんけど、今、9%を上げてまた上がるというよりかは、10%にしといて、5年後の見直しもそのままっていう方が本来はいいんだろうなという気はします。なので、案2でも全然いいかなという気はします。これも考え方の1つかなと思うので、案1、案2。どちらでもよさそうな感じはします。</p>
委 員	<p>例えば10%のところ大袋55円ですけど、そこは50円に下げるとか、大きい袋を使うほど得になるような感じで。小袋は15円でもいいかもしれません、中袋は27円、大袋50円とか。</p>
委 員	<p>一律10%にしないということですね。</p>
委 員	<p>案2のその10%ですが、案3の一部のある程度、物価のいろんな諸費用が高騰するということも含まれてるということが入れば、10%という重みもあると思います。</p> <p>ただ、他の市町に合わせたは理由になりません。</p> <p>そういうことを一言二言入れていただけると。案2でさっき会長が言われたようにごみ出す人にも分かるという。そういう意味で啓蒙にもなると思うんです。</p> <p>5年先がありますから、そこでもう一度見直し、10%ずっと行く可能性もありますので。そういう面でちょっと高めに、上げておいたほうがいいかもしれません。</p>

事務局	検討していただく中の1つに入れていただければいいですが。 前回も申しましたが、今、負担の公平性っていうのが倉吉市はなっていなくて、大袋が安いっていうことで、その見直しをかけたいという思いをこの料金改定ということでしておりますので、今の話ですと大袋だから上がるような感じにはなっているんですけども、その辺も考慮していただき料金決定していただければなと思います。
委 員	だから小袋を作った意義があるわけですよ。 中袋と小袋で、少しでも安い方で出すと。なるべくごみを出さないようにという。そういう働きもあるんじゃないですかね。
会 長	たくさん出すごみの世帯にとってはそれはいいんだけれども、でも今回の改定の目的っていうのが、やっぱりごみを減らしたいというところが大きなところもあるので、大袋と中袋と小袋でこれを買ったたらお得という差はんまりつけない方がよくて、本当に負担率からきちんと負担を考えてやってますよっていう方が、公平性があるかなという感じはいたします。
委 員	根拠を示したら住民の人も納得されるところもあると思うんです。 だから、上げたときの根拠をきちんと伝えていくことが大切だと思います。
委 員	結局は、大袋の値段をどれにするかということなんですね。 もう小袋、中袋はどうでもよくて大袋をいくらにするかっていうところで。ごちゃごちゃになっちゃう感じですけど。49円にするのか 55円にするのか、いくらにするのかというのを決めるだけの話ではないかなと思います。
委 員	ごみ減量の意識を高めるという意味では、いいのではないですか。 なるべく出さないように。
会 長	本当に私の周りには一人暮らしの女性が多いので、上げないでという声が多くあります。 根拠を一生懸命説明するんですけど、それでも上げないでって言われるので。だから、なかなか上げるということは、その値段というよりか上がるということ自体に抵抗があるような感じがするので、先ほど委員さんが言われたように、理解をされている意識の高い人たちにとっては、本当に上げなければならぬ現状がわかっているから。でも、私のように1人の家庭でいると、なるべく少ない方がいいのは事実なので。ただ、倉吉市全体を見たときに、これから先のことや今の現状でごみの状況とかを考えたら、やはり、案1か案2どちらかみたいなところではあるとは思います。
委 員	ごみ袋は10枚ごと買いますよね。なのですが上がったような感じがするんですよ。1枚ごと買えないから。
委 員	うちなんかは50枚買いますから。そうなると、全然価格が変わってきてしまうので負担が大きくなります。 実際、うちの社員にジュースを買うのも以前は700円ぐらいで6人分収まっ

	<p>たのが、とうとう 1,000 円を超えてきました。</p> <p>そういうものが積み重なることや、住民にもいろんなところで負担がかかってきてているというところを考慮しての値段設定であって欲しいなと思います。</p>
委 員	<p>実際、今の倉吉市の平均の家庭でごみ袋の大が、いくらくらい掛かっているのかって想定をされていますか。</p> <p>月に今 500 円かかっているのが 800 円になるとか。</p>
事務局	<p>各家庭世帯の人数も違うので、そこまでは出していませんが、ごみの全体量から、1 世帯当たりっていうことでは単純に割ることができますので、それをして、年間に出す 1 世帯あたりの量が 425 キログラムとなっています。</p> <p>それを大袋に換算すると、大袋は国が言ってる数字を使うと 12 キロぐらいごみが入るというふうに言われてまして、今の 40 リットルです。</p> <p>そうすると、大体、この年 425 キロっていうのは年間で 36 枚ぐらいに値するというところです。単純に割りますと 1 世帯が年間で大袋 36 枚使うという形です。</p> <p>試算しますと、例えば案 2 ですと、本当に単純に 36 枚使うときは年間で 864 円の負担が増加することになりますし、案 1 だと 648 円ということになります。</p> <p>ただ実際、36 枚では収まらないので、例えば週に 1 回、50 枚ぐらい使うと、案 2 だと 1,220 円ぐらいアップしますし、案 1 だと 900 円アップするっていうような試算をしています。</p>
委 員	<p>分別ですけれど、我が家はそれこそ生ゴミはほとんど出さないので、1 回に出すのに、大体 3 キロちょっとぐらいなんです。</p> <p>それを月に大袋に 3 キロちょっとくらい出して、それを月 3 回が多いときで 4 回出します。だから、ひと月に 3 袋か、4 袋が多いです。</p> <p>我が家はそうなんですけれど、私は、朝ラジオ体操の帰りに収集ステーションのところにいますけど、紙類が結構大袋に入ってる姿を見るんです。</p> <p>その紙類なんかは、それこそ資源ごみの方で出せばいいことですので、そういうものなんかも出さないように、分別方法をもうちょっと徹底させるという方法も大事ではないかなと思いました。</p>
会 長	<p>多分値上げになると、みんなが一生懸命ごみについて考えるようになってくるだろうなという気はします。今までの例から、中袋、小袋が活用されることにはなってくるかなという感じはします。</p> <p>どうでしょうか。皆さんのご意見は出尽くしましたでしょうか。</p>
委 員	<p>この 10%、9% って上げるようになってますけど、10% で案 2 の大袋が 55 円。きちんと 10% の 55 円にしなきゃいけないか、それとも 9% の 49 円にしなきゃいけないか、この間の金額にすることは可能でしょうか。</p> <p>49 円と 55 円の間という感じで。</p>

事務局	その根拠が、なぜ9.5%というところが出てくるので、今の案の中で進めていただければと思います。
会長	<p>何となく50円ぐらいというお気持ちはわかりますが、説明するときに数字で根拠はと言わされたら、その間とは言えないので、やはりこの案でと思います。</p> <p>その他どうでしようか皆さん。なかなか決めかねないということであれば、またもう少しいろんな資料をもとにという話にはなるんですが、1月に答申をしたいと思っているので、できればここで決められたらと思います。</p> <p>大袋の値段を見ていただくと、検討しやすいかなという感じはします。</p> <p>どちらの案もおそらく中袋、小袋は活用されるであろうということは考えられるので。大袋の値段で考えていただけるといいのかもしれません。</p>
委員	<p>先ほどから、ごみ袋を高くするとごみが減るという現象が起こるという話ですけど、例えば55円にすると現行が31円で、ごみを4割減らせば現行と同じ31円の負担ですという。啓蒙ではないけどそういうことを示して減量化になるという。</p> <p>個人的にも、高くなつたから減らそうっていうのがあると思われます。</p> <p>実際ごみを今出してるけど、この中から資源になるものとか、もう少し分別する意識を持ちませんかみたいなことにつなげるという1つの機会だからこそ目につくと思いますし、もう上げてしまつて、そっちの方で市民の方にも議論を共有していくというタイミングに使えばいいのではと思います。上げるなら上げたほうが良いと思います。</p>
委員	プラスチックごみの回収が始まつたら、多分、ずいぶんごみが減ると思うんですよね。
委員	<p>委員が最初にごみ袋のかさはプラスチックが47%あったと言っておられましたし、委員も4割ぐらい減らせばと話をされていますので、やはり、プラスチックの回収とこのごみ袋の値上げってのは、うまくセットして話をしていけば、理解を得やすいのではと感じてるところです。</p> <p>ちなみに琴浦町は、プラスチックの分別の専用袋がありまして、それが1枚19円ということで、こういうものも使いながら、私もゴミ出しをしてるんですけど、ごみ袋代をトータルで考えると安くなったということを実感してるところでございます。</p>
委員	プラスチックごみの19円っていうのは何リットル入るんですか。
委員	<p>大袋と同じです。倉吉市さんはどのようにされるかわからないと思うんすけれども、プラスチックの分別回収とこの値段の値上げっていうのは、同じようなセットで決めてもらった方が良いかなと。</p> <p>5年後に、またゴミ袋の値上げを考え直すっていうような、もしかしたらプラスチックの分別回収、ステーション回収と歩幅が合わないのかなと思つたりしてるところです。</p>

委 員	関係のないことですが、今、ペットボトルの回収をさせていただいております。それを引き渡した再生業者が言われるには、「こんな綺麗なペットボトルはありません」と。大きく言えば「日本一きれいなペットボトルになって納品されます」と言われてるので、廃プラに関しても、引き続き、このような綺麗な状態で排出していただき、せっかくなのでゴミも減量して、日本一の廃プラ排出市と、それと、ごみの減量化、分別の日本一みたいなところを目指していくというものもありじゃないかなと。ペットボトルでできてるのを実際に。
会 長	日本一プラスチックが美しくプラボトルが出されてるっていうのを、どこか見たらわかったりしないんですか。
委 員	回収されてるところに行けばわかります。
会 長	倉吉市が日本一プラスチックが美しくプラボトルが出されてるそういうのが出たらもっと私達すごく綺麗に出さないと。そういうモチベーション上がるようなものが出来ればいいなと思いました。
委 員	ペットボトルはサントリーの方に置かれているので、サントリーさんと話をしたら良いお話を聞けるかもしれません。
会 長	<p>先ほどお話をいただいた、今のごみの中の47%ぐらいがプラスチックごみだろうと、大袋が55円に上がったとしても、その40%ぐらいプラスチックが無くなつた状態だと元を取れるぐらいの値段になると。</p> <p>プラスチックの分別回収が始まると同時にごみが減るので、大袋が55円になつてもそんなには負担にならないというところも、きちんと根拠づけて入れていくといいのではないかと。</p> <p>それで言うと案2というところです。</p> <p>先ほど委員から言っていただいたように、近隣が10%だからではなくて、そういう根拠づけをきちんと入れると、みんなが納得していただけるのではないかという案になります。</p> <p>やはり、値段は安いほうがいいみたいなところもあると思いますが、どちらにしてもプラスチックの分別の回収が始まるのは事実なので、それに合わせた現状と、あと5年に1度見直しがかかるというところで今回一気に上がつてしまつというところも鑑みたら、案2のところで収めていくのがいいのではという案で進めさせていただきたいと思いますがどうでしょうか。</p> <p>近隣の受益者負担率が10%だからではなく、ごみを減らしていきたいという思いと、SDGsの世の中なので、ごみに対する考え方を新たにしていこうという機会にしようと思います。</p> <p>現状で言うと、プラスチックごみが、大袋の中に47%ぐらい入っているのを減らしていくことをうたっていくことによって、皆さんに納得していただけるのではないかという案でいかがでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。何かご意見あれば。</p>

	<p>【委員意見なし】</p> <p>それでは、全員一致で案2でということになりましたので、倉吉市のこの改定については案2でいきたいと思います。</p> <p>そして、小袋を新たに作るということで、ごみへの啓蒙を深め、そしてごみの分別を高めていくということに皆さんで取り組むということで、まとめさせていただきたいと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
	<p>【委員承認】</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>もし、会議終了後、ご意見等がございましたら、12月12日金曜日までにメール又はファックスで事務局の方にお届けいただきますようにお願いいたします。</p> <p>それでは、委員皆様からいただきました意見とかご提言を反映した答申(案)を次の会議でまた審議するということになると思います。</p> <p>お忙しい中申し訳ございませんが、よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、以上で本日の議事を終了したいと思います。</p> <p>進行を事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p>本日はご議論ありがとうございました。</p> <p>案2の方でということと、小袋の作成ということで会の中では決定していました。</p> <p>先ほどからありましたように、見直しの基準を5年ということにさせていただきます。</p> <p>そうしますと、仮に来年度の令和8年度からスタートしますと、令和12年度までの5年間ということになります。そうなりますと、先ほどから出でますプラスチックの本格回収が令和12年から始まりますので、この間の5年間に啓発の方をさせていただきながら、ごみの減量の状況を見て、さらには令和12年からの5年ということになりますと令和17年になりますので。そうなりますと本格始動しております。それから17年から今度は新しいリサイクルセンターの稼働も予定されておりますので、そうなってきますと、処理経費っていう部分の状況も見えてくると思いますので、5年ごとに見直していく、据え置いていく、そういうふうな審議を進めていただけたらと思います。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>
事務局	<p>いろいろご意見をいただきました。</p> <p>ごみの利用料金の改定の一番のねらいが、ごみの排出の抑制っていうのがご</p>

ざいます。委員が言われましたけど、併せて分別していくのが、この料金体系、料金の改定と合わせていいタイミングですので、その分別の啓発も一緒にに行いながら、ごみの排出の抑制に努めていきたいと思います。

以上をもちまして、本日の会議を閉会させていただきたいと思います。

ありがとうございました。

第3回の審議会は1月に開催したいと思います。

また、日程調整させていただいた上で、お知らせさせていただきたいと思います。